

あ み だ じ 阿 弥 陀 寺 だ よ り

2018年 1月 1日 第 35号

金剛山 阿弥陀寺

発行人 大谷 義文

☎ 861-2235 熊本県 上益城郡 益城町 福富 916

☎ (096) 289-0424 ☎ (096) 297-9161

✉ amidaji@jcom.zaq.ne.jp

ホームページ 金剛山 阿弥陀寺 検索

郵便振替:01710-8-68921 加入者名:阿弥陀寺事務所



知能が人工になるって？

大谷 義文

元旦は、祖母の命日。

この日に亡くなったのは、数名の孫の中、行く末心配な私を案じ、年の初めにまず手を合わせるよう、配慮したと思っている。

祖母から学んだことは「近所付き合いは綿密に」という生き方だ。見ず知らずの村に嫁ぎ、坊守として生きるには、綿密さを必要とされたのだ。晩年になっても、中元・歳暮には、大きな白糖の包みを持ち、世話になった家々を訪ねることを怠らなかった。

ある日、インターネットに「葬儀もIT化」との見出しがあり驚いた。画像には、法衣に袈裟を着たロボット導師と呼ばれている姿が映っている。なんと動画では、木魚をたたき読経をしているではないか。各宗派に対応し、さらに説法もするというのだ。

参列者は、スマホで電子芳名帳に名前を入力。遠方からでもお参りできるよう、インターネット配信もできる。

葬儀式は様々だ。しかし有能なロボットでも、そこには介入できない理由がある。

なぜなら、葬儀とは苦悩を共に生きた方々との別れの場であり、やがて訪れる自らの死を考えさせられる時でもある。

そして綿密には付き合えなかったからこそ、様々な思いが湧いてくる。それが、人のぬくもりではないか。共同体を支えてきた人間が、お釈迦さまの教説を代読して然るべきと考える。

人に生まれたことを感動できるのは、内面的、質的時間を大きく深く生きた時だ。

そこは、予測できないだろうと合掌している。

佐土原本店

熊本市東区佐土原1-12-1(佐土原バス停前)

電話 096-360-8488

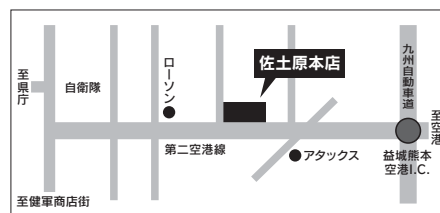
営業時間

昼/11:00~15:30(オーダーストップ15:00)

夜/17:00~21:30(オーダーストップ21:00)

定休日/毎週火曜日(祝日の場合翌日振替)

7・8月、12・1月は不定休



<http://www.kawasen.jp/>



春にあけて先^{まず}見る書^{ふみ}も
天地^{あめつち}の始^{はじめ}の時^{とき}と読^{よみ}いずるかな

【春明神】橋曙寛（1812・68）

玉川 奈々福



沢村 豊手



寺子屋「語りの秋」

文化の日の寺子屋は、恒例となった奈々福さんと豊子師匠の浪曲。「お久しぶりです」の笑顔で大喝采。演目は「寛永三馬術」。生まじめな主人、平九郎と自由奔放な下郎、度々平の会話が愉快だ。

さんの唸りが最高潮に。「日本一」の掛け声が入り、湧きあがったところで「ちようど時間となりました」となった。



秋彼岸会

9月23日、秋の彼岸会が勤まった。

まず、本堂にて皆さまと阿弥陀経を拝読。その後、法話を拝聴。

能楽師、安田登師の語り。アンソロジスト、東雅夫師の朗読。南川朱生師の鍵盤ハーモニカ。大塚康弘師のギターソロという、摩訶不思議な組み合わせに酔いしれた。

そこには語られてきた言葉、音色、演者のすがたが、遠い時間と場所を飛び越えて、私の前に現れてくださった。

しかも、身体のすべてが躍動する、ものの語りがうれしかった。

御礼仏具寄贈

熊本市東区在住の東幸徳様、御家族様から、仏具を寄贈いただきました。

○御本尊前、前卓

○宗祖、中興前、前卓
雅やかなご荘厳のなか、法事等を営むことが出来るようになりました。心から、感謝申し上げます。



『御修行奮闘記』

釋・博真（栃原真人）



阿弥陀寺のお地蔵さま

阿弥陀寺に来て6年が経つ。お彼岸、報恩講、寺子屋。そして葬儀、法事などを通して、多くの方々と知り合った。

またお参り先では、数々のお話をさせていだいた。「けがは良くなりましたか？」「息子さんの進路は決まりましたか？」など、生活の変化を尋ねる機会が増えた。

わたしは昔、人の名前や顔を覚えられなかった。それがいまでは自然と記憶しているようだ。なにが変化したのだろう。



阿弥陀寺のお地蔵さま

オフ・ビート

総代のつぶやき 23
総代の森雄二です。社会保険労務士をしています。ジャズに熱狂した、青春時代を回想し、ひと言つぶやきたいと思っています。どうぞお付き合ひお願いします。



筆者（左）

新年、明けましておめでとうございます。本年も頑張るぞ！
さて、新年にふさわしいジャズと言えば、そうですね、スウィングの王様ベニー・グッドマンの「シング・シング・シング」です。

この曲はおそらく多くの人が、一度は耳にしたことがある、ノリノリのスタンダードです。1938年1月16日、日曜日のニューヨーク。ベニー・グッドマン楽団による「ライブ・アット・カーネギーホール」での実況録音です。当時のジャズ界最高峰のスウィング・オールスターズともいふべき顔ぶれによる

想いを込めた送り方

想送の木山葬儀社

お問い合わせは！（24時間）
益城町宮園 547-3 096-286-4640
携帯 080-5214-4640
メール info@kiyamasougi.com



阿弥陀寺 様でのお葬式

ファミリープラン
（家族・親族の安心プラン）
他のプランもございます。

30万円より

以下の内容が含まれます。

御棺一式 納骨一式 霊柩搬送 ドライアイス 遺影写真 生花祭壇

含まれないもの・・・ 返礼品、食事、火葬料金

生書道教室

指導者 生 春翠・勝弘

〒862-0910 熊本市東区健軍本町6-10 電話 096-369-1138

成人部

漢字／臨書／かな／ペン／
くらしの書（実用書道）

生徒部

幼児・小中学生
各学年（毛筆・硬筆）

報恩講ご案内

報恩講は、親鸞聖人のご法事です。

日時・1月14日(日)

正午 お斎(軽いお食事) 1時00分 お勤め(読経)

1時30分 法話

2時30分 お話・紙切り 4時00分終了

法話・大谷義文(阿弥陀寺)

おはなしと紙切り・

柳家松太郎 師(東京・浅草・紙切り師)

※終了後、懇親会。参加費・1000円(1人)

春季 差向け布教

納骨堂 追弔法要

永代経 法要

日時・2月26日(月)

午後1時30分 お勤め(読経)

2時00分 法話 3時30分終了

法話・富長俊麿師(本山布教使)

北海道(士別市) 西教寺住職

※ 京都、本山佛光寺から差向けられました布教使によるご法話です。

平日ではございますが、お参りお待ち申し上げます。

納骨堂加入者に限らずどなた様も、お参り、聴聞、参加いただけます。

図書紹介



『能』

650年続いた

仕掛けとは

安田登 著

発行所 新潮社

定価 760円＋税

なぜ、650年も続いたのか。足利義満、信長、

秀吉、家康、歴代将軍、さらに芭蕉に漱石までも

謡い、愛した能。世阿弥による「愛される」ため

の仕掛けの数々や、歴史上の偉人たちに「必要と

されてきた」理由を、現

猫伏石の声

○春彼岸会

「精神科医と能楽師と」読む『般若心経』

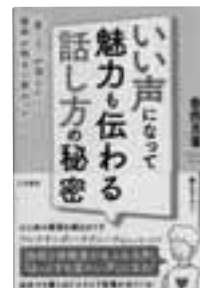
3月21日(水曜日)

午後1時30分から

安田登 師(能楽師)

大島淑夫師(精神科医)

役の能楽師が縦横に語る。「見るとすぐに眠くなる」という人にも、その凄さ、効能、存在意義が見えてくる1冊。



『いい声になつて魅力も伝わる話し方の秘密』

魅力も伝わる

香西克章 著

発行所 三笠書房

定価 600円＋税

「首こり」が消えた！

発声が明るく変わった！

本書で、声の特徴を知れば相手の気持ちも、性格までも読み取れる。

ぜひ、ご一読ください。

○寺子屋

5月20日(日曜日)

午後2時から

安田登 師(能楽師)

笑福亭笑利師(落語家)

○おぼけ合宿

8月16日、18日

(2泊3日) 詳細次号。

随時、受付中。

葬儀・祭壇 熊本県儀式共済グループ

ハタオ葬儀社 水前寺斎場

熊本市中央区国府1丁目12-3
TEL.096-364-3220 (代)

豊住葬祭 豊住斎場

熊本市中央区河原町23
TEL.096-324-4848 (代)